

(様式2)

2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

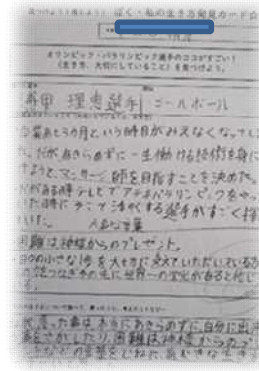
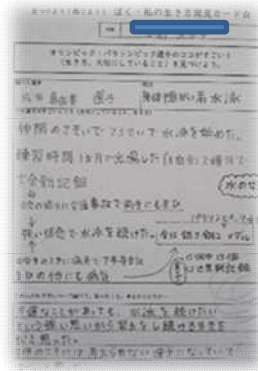
I	スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II	マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III	スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV	日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V	スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 静岡県 】

学校名【 磐田市立岩田小学校 】

1 実践テーマ	①・Ⅱ・③・Ⅳ・Ⅴ（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	I 6年生（20人） Ⅲ 4年生（25人）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名(総合的な学習の時間) ② 行事名() ③ その他() (2) 地域における活動 ① イベント名() ② その他()
4 目標 (ねらい)	・オリンピック、パラリンピックの意義や歴史について学習することを通して、人の生き方・考え方に触れ、自分を見つめる機会とする。〈6年生〉 ・パラリンピックをテーマに、スポーツを通じたインクルーシブな社会について学び、福祉と関連させて共生社会を考える機会とする。〈4年生〉
5 取組内容	〈6年生〉 総合的な学習の時間の学年テーマ「キャリア教育」に向かって、単元「自分の生き方を考えよう」の活動を進めた。地域の方々やラグビー選手の話聴く機会を設け、自分の生き方を見つめ直す活動を積み重ねた。 その一環として、購入した本でオリンピック・パラリンピック選手が大切にしていることについても調べた。さ





らに知りたいことについてインターネットでも調べ、競技の内容やルールの理解を深めるとともに、選手の生き方に迫ることができた。今年度は、全校の前で発信

する機会もなかったが、6年生同士で、自分の調べたオリンピック・パラリンピック選手のことや思ったこと感じたことを伝え合った。



<4年生>

総合的な学習の時間の学年テーマ「福祉教育」に向かって、単元「やってみよう わたしの福祉」の活動を行った。体の不自由な方の話を伺ったり、自分たちで手話・アイマスク・盲導犬・車椅子体験をしたりして学習を進めた。また、ボッチャやアキュラシーの競技体験も行った。

関連した活動として、パラリンピックについて購入した本やインターネットで調べ、新聞にまとめた。今年度は全校の前で発信する機会もなかったが、4年生同士で自分が調べたパラリンピックについて伝え合った。



6 主な成果

- 「総合的な学習の時間」のテーマと関連付けて扱うことにより、単発的ではなく学習のつながりや広がりが感じられた。「オリンピック・パラリンピックを調べる」(目的)ではなく、「オリンピック・パラリンピックを通して考える」(手段)として学びを深めることができた。自分の生き方・考え方、自分の生活とつなげて、自分事として考えることができた子が多かったことが感想に表れていた。
- オリンピック・パラリンピックは残念ながら延期となってしまったが、主に、購入した書籍を活用しての活動であったため、来年度以降にもつながる活動となった。(書籍は、朝読書にも活用している。今後は、他学年も活用できる。)

7 実践において工夫した点 (事業の特色)	特記事項なし
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> •せっかくのチャンスなので、実際に対面でオリンピック・パラリンピック選手の話の聴いたり、触れ合ったりする活動が組めるのが理想的である。(今年度はコロナ対応、オリンピック・パラリンピックの延期があり、来年度にもつながる関連書籍の購入という活用とした。)
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> •来年度、オリンピック・パラリンピック開催に向かって、他学年でも購入していただいた書籍を有効活用していく。「総合的な学習の時間」だけでなく、学年によってどの教科と関連付けて「オリンピック・パラリンピック」を扱うことができるかを検討し、年間計画に組み込んでいく。